

平成28年9月30日

各位

株式会社 徳
ノリックス株式会社・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も社業に専心頂きありがとうございます。

さて、皆様はリーダーシップという言葉聞いたことがあると思います。一言で言えばリーダーシップとは集団をまとめてその目標に向かって導いて行く力です。しかしながら一般的にリーダーシップは一部の個人（例えば社長や役職者など）のみが必要とする能力かと思われがちであり、一部の選ばれた人に先天的に宿る特殊な能力と思われがちです。しかしながらそれは間違いでありトップに限らず組織の構成員全員がいま自分が何かをしなければならないと思ったときにみずからの意思で周囲に働きかけて、周りを動かしたときにその人はリーダーシップを発揮したと言われます。

例えば私どもの「三徳庵」のすべての店舗ではお客様に対して入り口で着物を着た接客担当者が部屋に案内をし、笑みのあるプライベート感とおもてなしのある接客をし、料理も心を込めて気の効いた美味しいものを的確に提供し、トイレもピカピカで子供のお客様にも優しくて、最後に人気デザートの大根パバロアを食べていただきお客様が店を出るまでに最高の時間を過ごしていただいています。

*現在お客様アンケートでは料理・おもてなしの両方が100点満点で90点に近い評価をいただいています。（関西で最も高い評価のファミレスのロイヤルホストは100点満点で75点です）。

つまり三徳庵の店舗には強烈なリーダーシップが宿っていると言えます。この店の誰か（調理長か接客担当マネージャーか調理補助のパートさんか接客担当のアルバイトさんなのかとも知れませんが）が自分たちのお店を『こんなふうにしたい!』と強烈に想い、それを自分の役割や裁量を超えて実行している為このような最高の評価をいただいていると私は確信しています。

なにかを「こうしたい」「こう変えたい」という強い思いを持つ人であれば食器洗いの担当者でも配達のアバイトの方でも事務職でも「誰でもが」リーダーにはなれるものであり、リーダーシップとは「いつでも」「どこでも」発揮出来るものであるということが三徳庵の例で判ると思います。

当然この会社のトップである私も「この会社をどのように成長させるのか」「こういった会社を作りたい」という思いを凝縮しそれを経営戦略や計画に落とし込み、この会社で働く皆様全員に協力いただきながら実行して行く。それが社長のリーダーシップであると心に留め、仕事の旗を振り続けたいと思います。

【社是】

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

【モットー】

「一膳入魂」～うまい料理は世のため人のため～

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう。

草々